

赤い羽根



共同募金

令和3年10月1日～令和4年3月31日

会えなくても、
「あなたの思い」でつながっている



電話による高齢者の安否確認「お元気ですか？コール」（白井市）

令和2年度

みなさまから寄せられた募金総額

577,293,668円

赤い羽根募金

368,699,483円

市町村歳末
たすけあい募金

181,631,374円

NHK歳末
たすけあい募金

26,962,811円

令和2年度共同募金運動 ご協力いただきありがとうございました

「みんな」が主役！地域を良くする運動です

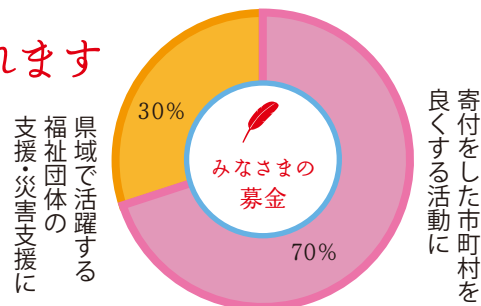
「赤い羽根共同募金」は、1947年（昭和22年）に始まって以来、地域の福祉活動に役立ってきた社会福祉法に基づく募金です。

「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、全国で年間約7万件にのぼる各地の住民ボランティアや地域福祉活動（高齢者、障がい者、子ども、災害時支援など）を応援しています。



赤い羽根は皆さまの身近な“困りごと”に使われます

千葉県内でお預かりした募金のうち70%が皆様の身近な地域（市・区・町・村内）で福祉課題の解決のため活用されています。残りの30%は県内の社会福祉施設の整備や福祉団体等の活動支援として活用されるほか、災害支援にも役立てられています。（運動経費を除く）



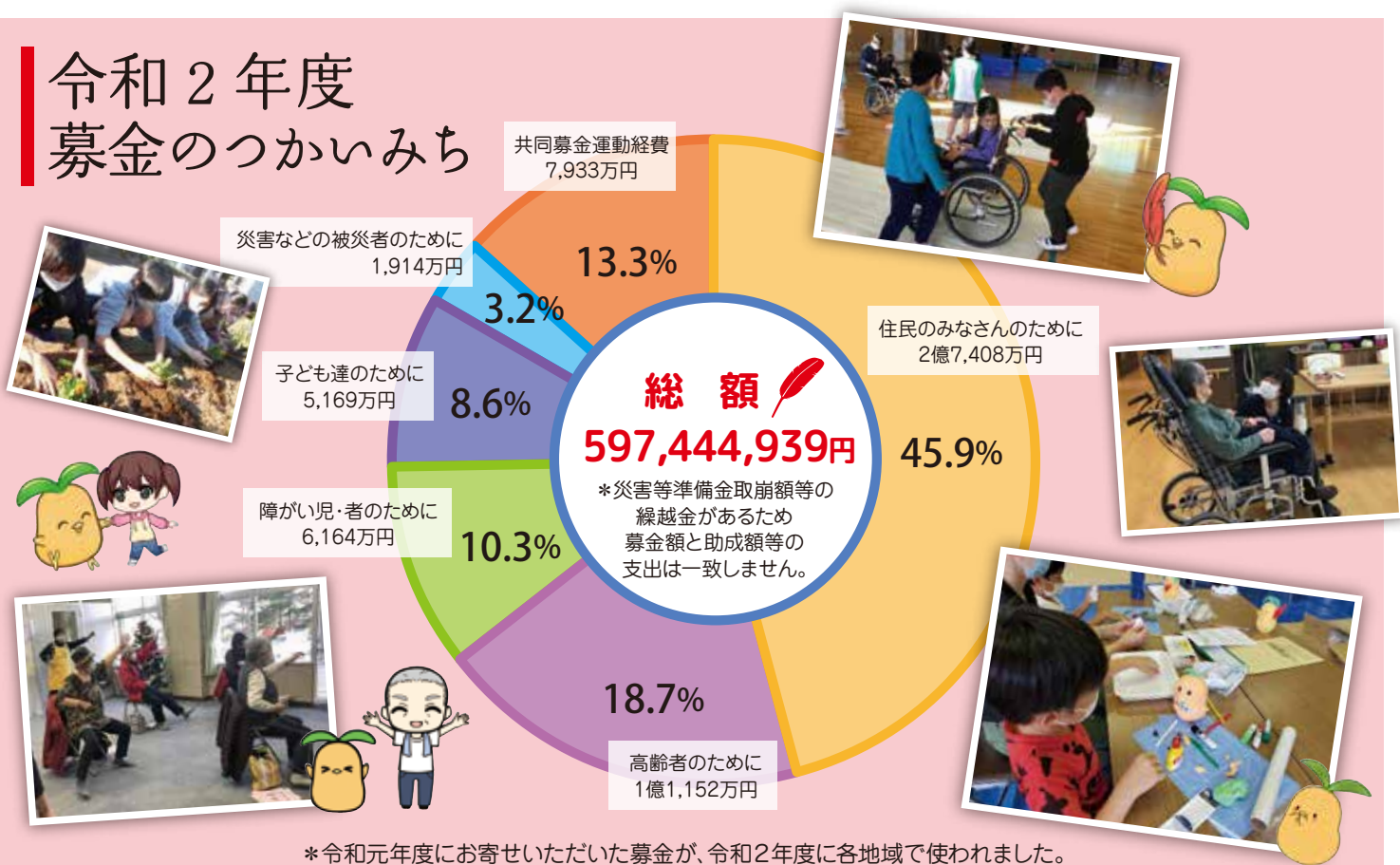
十分な支援を届けるための「募金目標額」

共同募金は、寄付金が集まってから使いみちを決めるのではなく、地域の民間福祉のニーズを受け付けて、使いみちを決めてから募金を行う「計画募金」です。

その為、支援が必要なところに助成支援が行き渡るよう、募金を募るために募金目標額を定めて、皆さまにご寄付のご協力をお願いしています。

今年度の募金目標額	
合計	630,000,000円
赤い羽根募金	390,000,000円
市町村歳末たすけあい募金	210,000,000円
NHK歳末たすけあい募金	30,000,000円

令和2年度 募金のつかいみち



*令和元年度にお寄せいただいた募金が、令和2年度に各地域で使われました。

寄付者のみなさまへ ありがとうメッセージ

お寄せいただいたご浄財がたくさん「ありがとう」に変わりました。



室内で過ごす時間が増える子どもたちへ、絵本の贈呈を行いました。
(南房総市)



交通手段の乏しい地域に住む高齢者の、通院・買い物を支援しました。
(九十九里町)



相談者の方の声に寄り添い、自殺を防ぎいのちを守る活動を行っています。
(千葉市)



障がいをもつ子どもに効果的であるとされる運動を室内でもできるように療育設備を整備しました。
(流山市)



ひとり暮らしの高齢者への見守りを兼ね、手作りマスクを配布しました。
(山武市)



子育てのお手伝いが必要な家庭を訪問し、悩みを聞いたり一緒に外出して子育てのサポートをしています。
(市川市)

千葉県では毎年 2,200 件以上の助成を行っています。

これからも、みなさんの募金が、たくさんの困っている人たちの「ありがとう」に変わるよう、活動していきます。



社会福祉法人
千葉県共同募金会
会長 小島 信夫

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が引き続き危惧される状況ではございますが、地域のつながりを絶やさず、皆様のあたたかい善意を一人でも多くの困っている方々にお届けできるよう、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

皆様からお預かりしました募金は、皆様のまちの福祉活動や、福祉団体・施設の整備費など幅広く活用させていただいた他、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、生活に困窮されている方々などへの緊急的な支援にも役立てられました。

令和2年度の共同募金運動は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、大変厳しい状況にもかかわらず、5億7千万円余のご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

ご協力ありがとうございました



災害へのとりくみ



災害等準備金

大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、毎年「赤い羽根募金額」の3%を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、災害ボランティア活動支援など、被災地のために使われています。(3年経過後、取崩して共同募金助成に役立てられます。)

令和2年度積立額 **17,305,000円**
積立金総額 **54,922,000円**



災害ボランティア
センターの活動支援



福祉施設の
復興支援



ボランティアの
活動支援



災害見舞金(令和2年度)

○火災・風水害(台風の被災者含む) **3,083件 16,246,000円**

被災者・被災地支援(令和2年度)

○被災者交流事業 **100,000円**
○災害時ボランティア養成研修会 **100,000円**

令和2年度 災害義援金

令和2年度は各地で地震や豪雨による災害が発生し、甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
千葉県共同募金会では、各災害において義援金の募集を行い、その結果下記のとおり義援金をお寄せいただきました。皆様の温かいご協力に心より感謝申し上げます。

災害義援金集計結果(令和2年度に当会にお寄せいただいた義援金)

令和元年台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援金	19,802,094円
平成28年熊本地震義援金(熊本県)	2,245円
平成30年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会)	13,386円
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金(佐賀県)	1,400円
令和元年台風第19号災害義援金(中央共同募金会)	612,059円
令和2年7月豪雨災害義援金(中央共同募金会及び被災県)	2,404,429円
熊本県南豪雨義援金(熊本県)	542,584円
令和3年2月福島県沖地震災害義援金(福島県)	10,311円
合 計	23,388,508円

義援金は被災県共同募金会に送金し、被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字等で構成される災害義援金の配分委員会において定める配分基準に基づき各市町村を通じて被災者に配分されます。
千葉県台風15号・19号・大雨



共同募金運動にご理解・ご協力をお願いいたします

グッズ募金

千葉県共同募金会マスコットキャラクター「びわびよ」のグッズや、様々なキャラクターとのコラボグッズなどの購入を通じてご寄付をお願いしております。

令和3年度「びわびよ」ピンバッジ▶



ネット募金

ネットからのご寄付を受け付けております。クレジットカードやコンビニ支払、キャリア決済など様々な決済方法をご用意しています。



あかいはね自販機

売り上げの一部が地域福祉のために寄付される「あかいはね自販機」の設置にご協力いただけるオーナー様を募集しています。



イベント募金

県内を本拠地とするスポーツチームの試合会場など、県内で行われる様々なイベント会場で募金活動を行っています。



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、赤い羽根共同募金運動も様々な制限を余儀なくされましたが、このような状況でも、温かいご理解・ご協力をいただきました寄付者・ボランティアのみなさまに心より感謝申し上げます。



募金活動Q & A

Q1. 募金は自主的な行為なのに、割り当てがあるのはなぜですか？

共同募金はみなさまに強制的に金額を割り当てる募金ではありません。ただし、地域福祉のニーズに応えるため設けた目標額に対してどの程度募金が必要か、その判断材料として目安額(各市町村の必要額に応じて異なる)を示すことはありますが、あくまで目安ですので、どうかみなさまの任意のご協力をよろしくお願いします。

Q2. 共同募金への寄付金には税の特典があるそうですが？

個人の寄付金は2千円を超える部分が所得控除または税額控除、個人住民税の所得税控除の対象になります。会社などの法人の寄付金は、全額損金算入または寄付金の特別損金算入(社会福祉法人・特定公益増進法人へ寄付金を支出した部分)できます。なお、遺贈による寄附金には相続税がかかりません。